令和３年度　自己評価報告書

令和４年３月２５日

学校法人　池田学園　五ノ神幼稚園

園長　池田文子

1、本園の教育目標

健康な体を作る

意欲と思いやりの心を育てる

挨拶をする

2、本年度重点的に取り組む目標・計画

いちご・園生活に慣れ、安心して過ごす。全身を十分に使って楽しく遊ぶ。

年少　・集団生活のルールを知り、先生や友達と仲良く過ごす。たくさん体を動かして、丈夫な体を作る。

年中　・基本的生活習慣を身に着ける。友だちと一緒に遊んだり、集団で活動する楽しさを味わう。

年長　・友達との絆を深め集団遊びを楽しむ。自分の思いや考えを言葉で伝え、相手にわかるように表現する。

その他、令和３年度東京都私立幼稚園教育水準向上支援事業として、以下の４項目を実施した。

1，夕方の月や星を家族で観察し、預かり保育の園児や天体に興味を持つ家族に新しい経験を提供する

2，弦楽器の演奏を聴き、バイオリンなどの弦楽器に興味を持つ

3，特別な興味関心を強く持つ園児のために、詳しく図解した図鑑を提供する

4，音楽指導のための教員研修を充実する

3、評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	集団生活のルールを知り、たくさん体を動かして先生や友達と仲良く遊ぶ。	A	コロナ禍で家庭で外出できない時期もあったが、園では意識して体を動かし、友だちと遊べる喜びが感じ取れた。
2	自分の思いや考えを言葉で伝える。	A	保育者も気持ちを代弁して伝え方を示してきた。
3	集団遊びをたくさん取り入れ、友だちとの信頼関係を築く	A	友だちを認めたり、励ましたり、よい関係が築けるように促し、いい集団が築けた。
4	教育水準向上のための４項目	B	1～3 の項目は２学期後半からの取組みでコロナ禍の影響を大きく受けて、予定通りに実施できない時があった。

4、総合的な評価結果

評価	理由
A	コロナ禍で感染拡大の予防のために休園した時期もあり、保育期間が少なくなったが、久しぶりに遊べる喜びも感じられ、友だちの輪が広がり、意欲的で思いやりのある幼稚園生活が送れた。

評価　（A　十分に成果があった　B　成果があった　C 少し成果があった　D　成果がなかった）

５、今後取り組む課題　令和４年度に向けて

	課題	具体的な取り組み方法
1	コロナ感染症などの拡大を招かないように換気、三密の回避を徹底する。	園児の座る位置を考え、食事を分散して食べるなど、三密の回避を工夫する。
2	自分の意見や考えを友だちや保育者に伝える	自分から遊びの提案をしたり、友だちを誘ったりできるように援助する
3	トラブルを言葉を使って解決できるように援助する	友だちとの考えの違いを話し合いで解決できる知恵を養う
4	教育水準向上のための４項目は、引き続き行っていく	1,「月と星を見る会」は７月に七夕、１０月頃から夕方に実施する。 2，弦楽器（バイオリン）の扱い方を教えてもらい、きれいな音が出せるようにチャレンジする。 3，図鑑を活用して興味関心を深める。 4，音楽指導をする教員のレベル向上を図る。